

2023

February

2

月号

広報紙

KOBEシニア元気ポイント事務局

# 元気だより

Vol.  
12

みなさま、こんにちは。梅のつぼみも膨らみ始め、春が待ち遠しい時期になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。まだまだ寒さが厳しいですが、このところ日が長くなったように感じます。さて、今号の広報紙「元気だより」では、活動者・施設インタビューをはじめ、六甲シティマラソンの現場レポート、1月に行われた交流会の様子などを掲載しています。春が近いとはいえ、寒い日が続いておりますので、どうぞ暖かくしてお過ごしください。

## 活動者・施設インタビュー

垂水区の活動受入施設「幼保連携型認定こども園 多夢の森」で活動者の柳澤さんと施設担当者の永井さんにお話を聞いてきました！

施設担当者  
永井さん活動者  
柳澤さん

### 多夢の森を選ばれた理由は何ですか？

自宅から近いというのは大きいですね。施設への道は自然が多く、四季の移り変わりを眺めながら通うのも、楽しみの一つとなっています。また、こども施設ということもあり、成長していく子どもたちの姿を見ていると元気になります。

### どのような活動内容をされていますか？

週に2回、お部屋のお掃除をしています。基本はお掃除なのですが、公園の管理ボランティアもしているので、この前は園児のお散歩の付き添いで公園へ行ったりもしました。

### こども施設ならではの楽しさや困ったことは？

子どもたちは好奇心旺盛なので、お掃除していると寄ってきて、いろいろとマネをしたがって大変ですが、見ていて飽きないです(笑) お手伝いしたい!と言ってくれる園児もいて、微笑ましいですが、どこまで関わるかは難しい所ですので、その都度、先生たちと相談しながらやっています。

### これから活動を始められる方へメッセージを！

子どもたちの変化は、毎日見ていて飽きないです。どんどん成長していく姿を見ていると、とても楽しく、心も脳も活性化されて自分自身も元気になれるます。こういったこども施設にも、ぜひ興味を持っていただけたらと思います。



### 受入をして良かった、と思うことは？

こども園は事務量も多く、忙しくて中々手が行き届かない時もあるのですが、そういった時に助けていただけるので感謝しかありません。もし明日から柳澤さんが来られないとなったら、職員みんな「えっ!?!」てなると思います(笑)

### 活動者さんはどういった存在ですか？

「縁の下の力持ち」だと思って、頼りにしています。子どもたちにとっても、多様な方と関わりを持つことはとても大事なことだと思っています。保育の面でも、職員以外の視点から見ることができ、子どもの様々な面を引き出せる、という点でありがたい存在です。

### 受入をされる際に、注意・工夫されていることは？

実際に園内を見ていただき、どういった活動ができそうか一緒に考えていきたいな、と思っています。口頭だけでは伝わりにくいこともあるかもしれませんので、受入に関する注意事項をまとめた書類も活動者の方にお渡ししています。

### これから活動を始められる方へメッセージを！

ぜひ、園を見に来てください！多夢の森は、自然に囲まれた緑豊かなこども園です。活動者のみなさまと一緒に可愛い子どもたちの成長を見守っていただけたら、と思っていますので、お気軽にご連絡をお待ちしています。

垂水区南多聞台4-4-50

☎078-787-0939

募集中  
の活動

- お茶だし・配膳・下膳の補助
- 利用者が利用する場所の簡易な清掃・消毒
- 話し相手・傾聴・散歩相手
- レクリエーションの補助
- 菜園等の手入れや水やり

# 六甲シティ マラソン 現場レポート



今年で31回目を迎える六甲シティマラソン大会。その歴史は神戸マラソンよりも長いということをご存知でしょうか？同マラソン大会は六甲アイランドの街びらき間もない平成2年に始まったファミリーマラソン大会です。今回はそんな六甲シティマラソン大会での活動を報告させていただきます。

KOBEシニア元気ポイントでは昨年11月の神戸マラソンEXPOの活動に続き、1月29日(日)に開催された六甲シティマラソン大会でも大会運営のお手伝いをしました。活動当日は寒空の下、朝早くから会場入りし、大会受付の補助や走路へのランナー誘導、プログラムや参加賞の配布、ゴール前でのゼッケン回収などの活動をしました。

大寒波の影響が懸念されましたが、当日は雲一つない快晴でお天気にも恵まれ、54名の活動者のみなさまが、それぞれの持ち場で元気に活動しました。

マラソンがスタートすると活動者のみなさまも沿道の応援に交じり、白い息を吐きながら一生懸命走るランナーに声援を送ったり、完走しゴールでへとへとになっているランナーに労いの言葉をかけるなどして交流されていました。

参加した活動者のみなさまからは、一生懸命走っているランナーから元気をもたらした、最後まで諦めずにゴールする姿に感動した、屋外での活動なので開放的な気持ちになり楽しい活動だった、といったお声をいただきました。

イベントなどの行事も増え、地域の賑わいが戻りつつある中、KOBEシニア元気ポイントでも高齢者施設・こども施設での活動に加えて、地域イベントでの活動の機会が増えてまいりました。これからも活動者のみなさまがやりがいを持って楽しんでいただける活動を増やしていけるよう、引き続き取り組んでまいります。



活動者のみなさまからは、久しぶりに六甲山を歩く良い機会になった、自分も健康になるし楽しかった、と感想をいただきました。

神鉄ハイキングにて活動を行いました。鈴蘭台駅で神鉄ハイキング参加者の受付補助をし、その後、最後尾を歩きながら参加者を見守りました。鈴蘭台駅から新開地駅に下る約8キロのコースを、活動者の方・事務局スタッフとお喋りしながら歩くことができました。当日は快晴で、神戸の海が見える石井ダムは絶景スポットでした！

1/28(土)

石井ダムと烏原貯水池コース  
**神鉄ハイキング**  
活動レポート

# 活動者×受入施設 交流会を開催

1月30日(月)に東灘区文化センターにて、灘区・東灘区にお住まいの方を対象に交流会を行いました。今回は2施設の担当者と16名の活動者のみなさまにご参加いただきました。

## 活動風景の紹介



最初に4名の先輩活動者の方が活動されているお写真に、活動して良かったことや活動のきっかけなどのコメントを添えてスライドで紹介しました。楽しみながら活動されている様子が伝わり、意欲が高まった方もいらっしたのではないのでしょうか。みなさま真剣にご覧になっていました。

## 参加受入施設の紹介

今回は2施設の施設担当者の方にご参加いただきました。都合が合わず参加を見送られた施設も多かったのです。

が、事前に施設シートの作成をお願いしたところ、みなさま快く引き受けてくださいました。

施設シートとは、施設担当者の方からのメッセージや、募集中の活動内容、こんな人に来てほしいなどを一枚の紙にまとめたものです。どの施設担当者の方も施設の内容を分かりやすくまとめてくださっており、活動者のみなさまも一枚一枚丁寧に読まれました。



## 施設担当者との交流

活動者のみなさまに6〜7名のグループに分かれていただき、順番に2施設を回っていただきました。中にはお時間が足りず、交流会が終わる直前まで施設担当者の方とお話されている方もいらっしました。

また、今回は事務局スタッフとお話するブースも設け、施設や活動に関する疑問や質問などをしていただきました。

交流会では、活動者のみなさま同士が仲良くお話されている様子もみられ、施設担当者の方も交えて交流を楽しんでおられたのが印象的でした。今後も継続して企画していきますので、お近くで交流会が開催になった際は、ぜひご参加ください。



イリーゼ神戸六甲

☎078-881-1211

灘区篠原本町4-6-3



ゆうゆう倶楽部

☎078-805-2585

灘区篠原中町2-2-12-1F北



## 友だち募集中

友だち追加をすると、イベント活動募集などの最新情報をいち早く受け取れます!



# みなさまからのご好評を受けて第2弾を実施しました！1日活動体験

## 体験施設

幼保連携型認定こども園 渦が森幼稚園

Kさんは配膳・下膳の補助を、Nさんは降園時の見守りの活動をしていただきました。Kさんは以前、調理のお仕事をされていたようで、配膳も手慣れた様子でされていました。Nさんは実際に門前で消毒活動をさせてみて、ご自身ができる活動を知ることができたことと仰っていました。お二人とも初めての活動でしたが楽しそうに活動されており、「子どもたちから元気をもたらえた」と感想をいただきました。



配膳の補助をするKさん



降園時の見守りをするNさん

## 体験施設

きずなホームふなせ

菜園の手入れ・水やりの活動で参加されたお二人。普段からされているようで、テキパキと雑草を抜いたり植え替えたりされていました。また、活動を通してお二人も仲良くなられたようで、楽しそうにお話されていました。施設担当者の方からは、「表情も温かく、気持ちよく活動してくださった」と感想をいただきました。お二人も、「施設内での活動が出来るようになったらまた活動したい」と仰っていました。



花壇の手入れをするKさん



菜園の手入れをするKさん

## 体験施設

幼保連携型認定こども園 彩の森

花壇の手入れの活動で参加されたKさん。活動経験がなく不安に思われていたそうですが、この機会にと参加してくださいました。当日は花壇の水やりや雑草を抜くなどの作業を進んでいただき、体験後は「お花を見て癒されました」と感想をいただきました。施設担当者の方は、「30分という短い時間ではありましたが、関わりを持てることは素晴らしいと感じました。この機会に彩の森をたくさんの方に知っていただければ嬉しいです」と仰っていました。



積極的に花壇のお手入れをするKさん

## 体験施設

有野児童館

学校から帰ってきた児童たちが遊ぶ時間の見守り・レクリエーションの補助の活動で参加されたSさんとNさん。最初はどのように接しようかと悩まれていましたが、Sさんは男の子と将棋を、Nさんはスタンドグラス作りの補助作業に入っていただきました。「これってどうするん〜？」と子どもたちから沢山質問されていたNさんは、体験会後も週1回こちらの施設で活動することになりました！



将棋の相手をするSさん



遊びを見守るNさん

## 体験施設

幼保連携型認定こども園 上高丸

Nさんは退職されてからずっと家に居られたため、何かしたい！と思い参加されたそうです。初めての活動でしたので、まず施設内の見学をしておもちゃの消毒作業を行っていただきました。お昼寝の時間帯だったため、園児たちと接する時間はありませんでしたが、職員の方と楽しくお話をしながらテキパキと動かれていました。職員の方もあっという間に消毒作業が終わったので、「ありがたかった」と仰ってください、和やかな雰囲気体験会が終わりました。



おもちゃの消毒作業をするNさん

## 体験施設

ツクイ神戸三宮

Kさんの参加のきっかけは、いつかお世話になるかもしれない高齢者施設がどんな感じなのか知りたかったからだそうです。当日は施設に到着した利用者さんにお茶だしとお話相手・傾聴の活動をしていただきました。少し緊張されていたKさんですが、明るい利用者さんが多く、気さくに話しかけてくださるおかげか、お茶のおかわりを聞きに行ったり、利用者さんが旅行に行った時のお話やお写真などを見せていただきながら、楽しそうに活動されていました。



体験会後も週1回活動されることになったKさん

## お問い合わせ

新しい活動受入施設やご近所の施設が登録されているかなど、活動場所に関するお問い合わせもお気軽にご連絡ください

# KOBEシニア元気ポイント事務局

# TEL.078-335-6543

〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-9-1 センタープラザ1007  
●受付時間：平日 9:00～17:00(土日、祝日、年末年始を除く)

FAX ☎ 078-335-6542

<https://kobepoint.jp> 🔍 KOBEシニア元気ポイント

メール ✉ desk@kobepoint.jp

本事業は、神戸市からの委託を受け実施しています。